

一 般 (個 人) 質 問 通 告 一 覧 表

令和 8 年 第 2 回 笠 岡 市 議 会 定 例 会

3 月 5 日 ・ 6 日 ・ 9 日 (3 日 間)

通 告 者	質 問 事 項	質 問 の 要 旨	答 弁 者
1 西 山 博 行	1 小 学 校 統 合 準 備 の 進 捗 に つ い て	<p>(1) 吉田小学校と新山小学校並びに陶山小学校と城見小学校の統合に係る準備委員会について、以下尋ねます。</p> <p>(ア) 現在、総務部会、通学安全部会、PTA部会、放課後児童クラブ部会、学校運営部会の各部会において協議が進められていると思いますが、それぞれ現在の進捗状況をお示しく下さい。</p> <p>(イ) 進捗を地域住民や市民へ周知していくための具体的な方法(当初案とおりが)と、今後の周知予定について市の見解をお示しく下さい。</p> <p>(2) 統合対象となる各小学校では、これまで地域住民の皆様の多大なる協力を得ながら「総合的な学習の時間」を通じて、それぞれの地域の文化や歴史を深く学んでいますが、令和9年4月からの統合によって校区が広がるため、統合前と同じような地域に密着した学習を継続することが可能かどうか懸念されます。統合後の「総合的な学習の時間」をどのように進めていく方針なのか市の見解をお示しく下さい。</p>	<p>教育長</p> <p>〃</p> <p>教育長</p>
	2 笠 岡 市 の ま ち づ く り に つ い て	<p>令和8年度当初予算の基本方針である「まちを整える」の項目において、市長は「地域それぞれの課題を解決していくために、小規模多機能自治の仕組みを市民の皆様と一緒に構築する」と明言されましたが、この方針を踏まえ、令和8年度において、市のまちづくりを具体的にどのように進めていく予定なのか尋ねます。</p>	市 長

	<p>3 笠岡市の情報発信（PR）について</p>	<p>(1) 現在、本市では公式サイトをはじめX、フェイスブック、インスタグラムにおいては広報アカウントの新設により3つのアカウントが運用され、多様な媒体で情報発信が行われていますが、媒体ごとの特性が生かされておらず、アカウントによって発信力にばらつきがあるように見受けられます。現在のこうした情報発信のばらつきや一貫性の弱さといった課題をどのように認識しているのか尋ねます。</p> <p>(2) 令和8年度の当初予算案に、新規事業として「情報発信スキルアップ支援事業」が計上されていますが、具体的にどのような層へ、どのような市の魅力を届け、市政への理解やイメージ向上につなげていく想定なのか尋ねます。</p> <p>(3) 令和8年度は横断的な施策として「カブトガニ未来創生プロジェクト」が推進され、予算においてもカブトガニを笠岡市のまちづくりのシンボルとして強く位置づけていく方針が示されているが、カブトガニという強力なコンテンツをもっと前面に押し出し、効果的に活用すべきだと思います。市の考えを尋ねます。</p>	<p>市長</p> <p>〃</p> <p>〃</p>
<p>2 村上 太志</p>	<p>1 少子化時代の保育供給体制と、特別保育の持続可能性について</p>	<p>(1) 少子化の局面において、公立・民間を含めた保育の供給体制（施設配置、公私の役割分担、定員・適正規模）について、将来像をどのように描いているか。併せて、就学前教育・保育施設の再編整備計画（案）の位置づけ（将来像との関係）を尋ねる。</p> <p>(2) 公立施設の定員運用において、特例的配慮が必要なケースも含め、定員・受入れ判断・利用調整等の基準について尋ねる。</p> <p>(3) 休日・祝日保育を、今後どのように位置づ</p>	<p>市長</p> <p>〃</p> <p>〃</p>

		<p>け、制度として整理するのか。現行方式の評価(公平性・持続可能性・安全性)と、本市の基本的な考え方を尋ねる。</p> <p>(4) 休日・祝日保育を含む特別保育について、複数の選択肢(市内での集約・体制再編、広域連携等を含む)を俎上に載せ、費用・人員・安全性・利便性で比較、整理した上で方針を示す考えはあるか尋ねる。</p> <p>(5) 特別保育を含む制度について、令和8年度を「制度設計・合意・決定の年」、令和9年度当初から「制度として実装」とする方針で進める考えはあるか尋ねる。</p>	<p>市 長</p> <p>〃</p>
3 桑田 昌哲	<p>1 技師不足への取組及び上下水道事業について</p> <p>2 笠岡地区農道離着陸場活性化ビジョンについて</p> <p>3 防災について</p>	<p>(1) 技師の人材確保や育成の取組状況について尋ねる。</p> <p>(2) 配水池からの基幹配管の耐震化、更新計画について尋ねる。</p> <p>笠岡地区農道離着陸場活性化ビジョンは令和7年度が最終年度となるが、次の3点について尋ねる。</p> <p>(1) 将来像の実現のために必要な取組の進捗について</p> <p>(2) 新たなビジョンの策定について</p> <p>(3) 農道離着陸場活性化に資する民間事業者との連携について</p> <p>(1) 令和8年1月6日の島根県東部を震源とする地震における市役所庁舎等の被害状況について尋ねる。</p> <p>(2) 防災行政無線による放送が届かなかった場所があるか。あるとすれば、その原因と今後の対策をどのように考えているか尋ねる。</p> <p>(3) 情報伝達手段の多様化を言われるが、自助・共助・公助の強化に対する考えを尋ねる。</p>	<p>関係部長</p> <p>〃</p> <p>市 長</p> <p>〃</p> <p>〃</p> <p>市 長</p> <p>関係部長</p> <p>〃</p>

4 大山 盛久	1 財産活用による歳入確保について	<p>市が所有する財産は貴重な財産であり，財政健全化プランを実施している中，積極的な有効活用と適正な管理，処分を行うべきであることを踏まえ，以下尋ねる。</p> <p>(1) 市が所有するの未利用地の処分や有効活用に対して，笠岡市公共施設等管理計画におけるこれまでの8年間の実績と今後の方針について</p> <p>(2) 市が所有する建築物などの処分や有効活用に対して，笠岡市公共施設等管理計画におけるこれまでの8年間実績と今後の方針について</p> <p>(3) 現在用途廃止になっている建物・土地はどのように取り扱うのか。</p>	<p>関係部長</p> <p>〃</p> <p>〃</p>
5 奥野 泰久	1 笠岡市障害者雇用対策協議会設置条例について	<p>障害者の雇用・就労の促進及び安定を図るため，笠岡市障害者雇用対策協議会設置条例により，2000年に笠岡市障害者雇用対策協議会が設置され，障害者の雇用問題について審議されていた。しかし，その後20年間開催されず現在休止状況にあると仄聞している状況を踏まえ，以下尋ねる。</p> <p>(1) 審議休止に至った経緯について</p> <p>(2) 現在，市内の身体障害者の数について</p> <p>(3) (2)のうち，何名が雇用・就労されているか。</p> <p>(4) 市長選挙時の公約に，障害者の雇用を全力でサポートすると掲げられているが，どのように対応されているのか。</p>	<p>市長</p> <p>〃</p> <p>〃</p> <p>〃</p>
6 仁科 文秀	1 拠点施設「道の駅笠岡ベイファーム」をどう変えるのか	<p>(1) 本市では，道の駅笠岡ベイファームの再整備を進めるべく，令和7年度にその基本構想を策定し，令和12年度の工事，13年度のリニューアルオープンを目指し，スタートを切ったところであるが，笠岡市がどんなまちか，どんな見どころがあるか，その魅</p>	<p>市長</p>

		<p>力を市内外に発信するために、道の駅が果たす役割、必要な機能について、どう考えているか尋ねる。</p> <p>(2) 現在、通過施設、短時間滞在施設となっている道の駅を、一日中楽しめる滞在型の観光地を目指す目的とそのための施策について尋ねる。</p> <p>(3) 道の駅の再整備に着手し工事ができるのは、早くて令和12年度の予定であるが、バイパス開通による大幅な来場者の増が見込まれる中、令和8年度、9年度に対応できることは何か尋ねる。</p>	<p>関係部長</p> <p>〃</p>
	2 重層的支援体制整備事業について	<p>本市においては、創意工夫をもって包括的な支援体制を円滑に構築し実践できる仕組みをつくるために「重層的支援体制整備事業」が推進されているところであるが、厚生労働省は令和7年度に1自治体あたりの交付金を大幅に下げ、この交付金の引き下げは令和8年度も続いていく。</p> <p>こうした国の方針転換による交付金減額の影響について、以下尋ねる。</p> <p>(1) 本市において、交付金減額の影響が起きているか。</p> <p>(2) 今後も国の交付金が減額になった場合、この事業計画変更や事業費について本市分の負担増はあるのか。</p> <p>(3) この事業について、令和7年度の成果並びに今後の達成目標と見通しはどのようになっているか。</p>	<p>関係部長</p> <p>〃</p> <p>〃</p>
7 井木 守	1 市営住宅富岡団地の建て替え等、住環境整備について	<p>(1) 市営住宅富岡団地の建て替え計画は、どのようなスケジュールで進められるのでしょうか。</p> <p>(2) 現住民への住み替えなどの説明は、いつどのように行われるのでしょうか。</p>	<p>市長</p> <p>〃</p>

	<p>2 国民健康保険税の県内水準の統一について</p>	<p>(3) 市営住宅の空室が目立ちますが、建て替えや用途廃止の予定以外の市営住宅の空室の現状はどうなっていますか。</p> <p>(4) 空室を解消する努力はどのようになされているのでしょうか。</p> <p>岡山県の資料によると、国民健康保険税の水準統一について、「完全統一の前段階である「納付金ベースの統一」(納付金算定に各市町村でかかった医療費の差(医療費水準)を反映させないこと)について、令和 11 年度を目標年度とすることで県・市町村間で合意した」とあったことを踏まえ、以下質問します。</p> <p>(1) 「納付金ベースの統一」とは具体的にはどういうことか、また、保険税への影響はあるのか。</p> <p>(2) 完全統一となった場合、保険税にはどのような影響がありますか。</p> <p>(3) 完全統一により、市民の負担が増えるのであれば、市として反対すべきではないかと考えますが、市長の見解を示してください。</p> <p>(4) 国は 2027 年から 18 歳までの子供の均等割について半額免除の方針と仄聞していますが、十分とは言えません。市独自の補助で、18 歳以下の均等割について全額免除すべきと思いますが、市長の見解を示してください。</p>	<p>市 長</p> <p>〃</p> <p>市 長</p> <p>〃</p> <p>〃</p> <p>〃</p>
	<p>3 物価高騰に対する市民生活支援について</p>	<p>(1) 重点支援地方交付金により令和 8 年 1 月の一般会計補正予算で市民一人当たり 1 万円の商品券配布を決めましたが、十分とは思われません。この交付金は、本市にいくら配分され、全額が商品券配布事業に使用されたのでしょうか。</p> <p>(2) 広く市民生活を支えるためには、水道料</p>	<p>市 長</p> <p>〃</p>

	4 市民の投票権を保障する選挙の在り方について	<p>金の基本料の減免などは考えられないでしょうか。</p> <p>第 51 回衆議院議員総選挙について、以下質問します。</p> <p>(1) 選挙の公正さを保障する上でも十分な準備期間が必要と考えます。政府・中央選挙管理委員会に対して、選挙の実務を担う地方自治体が十分に準備できるだけの期間を保障するよう求めるべきだと考えますが、見解を求めます。</p> <p>(2) 期日前投票が増える中で、島しょ部を除いて、期日前投票所が 1 か所では少ないのではないかと意見があり、期日前投票所の増設が必要ではないかと考えます。市の見解を求めます。</p> <p>(3) 高齢者から投票所が遠いという声をお聞きしましたが、投票所を増設する考えはありませんか。投票所へ行くための巡回バス、特別のタクシーチケットなどの検討、さらには、期日前の移動投票所の導入などが検討できないか、市の見解を求めます。</p>	<p>選挙管理委員会委員長</p> <p>〃</p> <p>〃</p>
8 守屋 基範	<p>1 市内公立高校再編への取組について</p> <p>2 地域運営組織の在り方について</p> <p>3 笠岡諸島の</p>	<p>(1) 県立高校再編に伴う県との協議の進捗状況についてお尋ねします。</p> <p>(2) 再編の話し合いの中で見えてきた課題についてお尋ねします。</p> <p>(3) 今後の本市としての取組についてお尋ねします。</p> <p>(1) 今後の地域運営組織の再編の見通しについてお尋ねします。</p> <p>(2) 「対話と協調」の精神で、市民を交えて協議する「市民会議」のような取組を進め、市民協働で仕組みを構築する必要性についてお尋ねします。</p> <p>(1) 2月19日、笠岡市離島航路改善協議会が</p>	<p>関係部長</p> <p>〃</p> <p>市長</p> <p>関係部長</p> <p>市長</p> <p>〃</p>

	<p>航路維持について</p>	<p>開催されて、市は補助航路ではない部分の赤字補填2分の1を発表されましたが、笠岡諸島への公共交通の現状と赤字補填2分の1を決断するまでの経過についてお尋ねします。</p> <p>(2) 笠岡市離島航路改善協議会のメンバーについて、島の関係者は各まちづくり協議会の委員である島民代表のみでしたが、観光関係者等の委員の選考はどのように考えられていますか。</p> <p>(3) 笠岡市の今後の航路への対応についてお尋ねします。</p>	<p>関係部長</p> <p>市長</p>
4	産業振興について	<p>(1) 岡山県の1人当たりの県民所得が全国44位と地域経済の稼ぐ力が弱まっていますが、本市の市民所得、県内ランキング等の現状についてお尋ねします。</p> <p>(2) 本市としての市民所得を向上させるための施策についてお尋ねします。</p>	<p>関係部長</p> <p>市長</p>
5	観光振興について	<p>(1) 笠岡市観光協会が設立されて今年で5年を経過しますが、5年間の取組の検証と今後の方向性についてお尋ねします。</p> <p>(2) 「笠岡市観光振興ビジョン後期アクションプラン」が検討されていますが、検討段階での行政・観光協会・民間事業者・地域団体の連携で作り上げたものとなっているのかお尋ねします。</p> <p>(3) 「ふるさと住民登録制度」は令和8年度中に実施が予定されている国の施策ですが、関係人口を見える化しマンパワーを確保する仕組みと理解しています。今後、関係人口創出のため検討を進めてはどうかお尋ねします。</p>	<p>関係部長</p> <p>〃</p> <p>〃</p>